

ペレットストーブ点火手順

- 1) 本体背面の主電源を「I」にして、「OFF」表示になってから本体手動操作部のスイッチを「REMOTE」にしてください。

※通常使用時は、常に「REMOTE」位置にしてください。

リモコンが故障、もしくは電池切れ等使えない場合は、本体手動操作部を「ON」にしてください。そして、その下のスイッチ「MAX（最大燃焼）」「MED（中燃焼）」「MIN（最小燃焼）」で火力を選択してください。（この時の表示はそれぞれ「P-5」「P-3」「P-1」となります。）

※「A01」「A02」等エラーで停止した場合は、一旦本体手動操作部のスイッチを「OFF」にして表示が「OFF」になってから、再度「REMOTE」に戻してください。

- 2) リモコンの電源スイッチを1秒以上長押ししてください。


※本体側で「ピー」と音が鳴ります。本体手動操作部の表示が「ON」になり、動き出します。

※ペレット燃料が燃焼バーナー内に落ちてきます。

※着火するまで、約5～10分要します。着火する寸前は白煙が出ますが、着火することで白煙はなくなります。

- 3) リモコンの「▲」「▼」ボタンで火力調節（温度調節）してください。

※リモコンの「mode」ボタンで「MAN」を選択の場合は、「▲」「▼」で火力5段階調節（火力レベル1～5）ができ、「AUTO」を選択の場合は、設定温度を「▲」「▼」で決めることができます。

- 4) リモコンの「O」ボタンで「」を選択し、「▲」「▼」で温風調節してください。

※前面温風の送風レベル（1～5、AUTO）の調節をすることができます。

※「A03」のエラーが出るようでしたら、送風レベルを「5」でお使いください。



ペレットストーブ消火手順

1) リモコンの電源スイッチを 1 秒以上長押ししてください。

※本体側で「ピー」と音が鳴ります。本体手動操作部の表示が「OFF」になり、燃料供給は止まります。

※各送風用モータは一定温度に下がるまでは動き続けて、燃焼バーナー内の燃料を燃やし切り、冷却する様にします。燃焼バーナー内の燃料が燃やし切る目安は消火開始後 5～10 分です。

※完全に停止するまで、消火開始後約 10～30 分要します。

注意) 燃料切れをなるべく起こさないよう、燃料補充をしてください。「A02」のエラーで本体停止後に若干白煙が出ることがあります。

また、あまり燃焼時間が経過していない状況等で消火した際に、燃焼バーナー内に燃え残り等が完全に燃え切らないまま完全停止した際少々白煙が出ることがあります。

★その際は速やかに一旦本体側面の本体手動操作部のスイッチを「OFF」にスライドさせて、表示が「OFF」となりエラーを解除させてから、「REMOTE」に戻るか、本体手動操作部のスイッチを「ON」にしてください。

★その他、おやすみタイマーや週間プログラムタイマーの操作方法等は、付属の取扱説明書をご覧ください。